

報告事項（1）

令和4年度 事業報告

自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日

I. 基本方針

令和4年度も法人会の基本的指針「よき経営者を目指すものの団体」として、税に関する活動に軸足を置き会員のみならず地域事業者の自己研鑽、地域社会への貢献に取り組んでまいりました。

今年度も昨年同様、新型コロナウイルス感染症の影響により、事業の中止や縮小を余儀なくされましたが、感染防止対策を講じて税務知識の普及と納税意識高揚活動、経営者の資質の向上並びに企業の健全な発展に資する各種の講演会・研修会・セミナー事業等を開催、併せ地域社会貢献活動も実施するなど、充実した活動を行いました。

平成25年4月に公益法人としてスタートしました当会も早10年を経過し、今後益々地域社会貢献活動が求められると考えております。また、各会員企業においても社会貢献活動を会社の方針とする企業が増えており、各会員企業の社会貢献の場として法人会を活用してもらうよう、活動の状況をホームページ（フェイスブック）や会報に掲載し周知に努めました。

以下、おもな活動の内容を報告いたします。

II. 公益事業

1. 税を巡る諸環境の整備改善等を図るための事業(公1)

(1) 税制・税務に関する研修会・講演会・セミナー事業

税務当局や税理士会の協力を得て、各種税務研修会・講座を本会はじめ支部・部会で実施いたしました。

1) 税制・税務に関する実務研修会

① 新設法人説明会

年1回 参加人数（非会員）： 7（7） 実施日：12/1 主催：清水税務署

② 税制改正説明会

年2回 参加人数（非会員）： 79（2） 実施日：6/16, 6/22 主催：当会、青年部会

③ 法人税申告書作成講座

年1回 参加人数（非会員）： 61（1） 実施日：5/18 主催：当会

④ 税務研修会

年1回 参加人数（非会員）： 90（3） 実施日：7/14, 9/6 主催：当会

⑤ 支部・部会税務研修会

年3回 参加人数（非会員）：175（6） 実施日：11/9, 2/24, 3/20 主催：各支部（第1・第3合同）

年2回 参加人数（非会員）： 61（13） 実施日：10/25, 12/9 主催：女性、青年部会

2) 税や財政に関する講演会・セミナー

① タックス&マネジメント講座

年2回 参加人数（非会員）： 90（6） 実施日：10/12, 1/18 主催：当会

② 大規模法人等向け研修会

年1回 参加人数（非会員）： 112（8） 実施日：11/21 主催：（一社）静岡県法人会連合会

(2) 税の啓発及び租税教育事業

租税教育活動においては、女性部会では「税に関する絵はがきコンクール」実施のため、令和4年度は、昨年同様新型コロナウイルス感染症予防対策として制作した税の紙芝居のオリジナルDVDを有効に活用し、より多くの小学生に税金の使われ方に関心を持ってもらう様、租税教育推進協議会開催の「租税教室」（青年部会協力）にて絵はがき作品の募集・審査・表彰に力を注ぎました。また、青年部会でのお給料より所得税を実際に納めることを実体験し、共に活動の中で税の大切さを学んでもらう小学生を対象とした「こどもお仕事体験フェア」も規模を縮小し感染対策を講じて開催し、税の大切さを学んでもらいました。

1) 小学生対象租税教育(租税教室)

年4回 参加人数（非会員）： 35（3） 実施日：5/12, 19, 6/3, 7, 20, 7/7, 9

実施学校：蒲原西小学校・清水浜田小学校・蒲原東小学校・清水駒越小学校・清水飯田小学校・

静岡サレジオ小学校・龍津寺こども寺子屋 参加生徒：6年生323名

「租税教室」でのDVD放映・紙芝居実演、絵はがき作品の募集、振返りシートの実施 主催：女性部会

2) 税に関する絵はがきコンクール

出展学校：蒲原西小学校・清水浜田小学校・蒲原東小学校・清水駒越小学校・清水飯田小学校・静岡サレジオ小学校・龍津寺こども寺子屋

表彰式：同小学校校長室及び会議室

展示場所：静岡市役所 清水庁舎 1階ホール 展示期間：12/8～22 応募作品：227点

蒲原生涯学習交流館 展示期間：1/24～2/7 応募作品：73点

ツインメッセ確定申告会場 展示期間：2/16～3/15 入賞作品：16点 主催：女性部会

3) 税に関する作品の募集及び表彰

小学校にはポスターと習字、中学生には作文の「税に関する作品」を募集

応募総数 1,533点 内 作文 723点、習字 803点、ポスター 7点 主催：納税貯蓄組合連合会

(3) 税制・税務の普及広報事業

広報誌「広報タックスほうじん清水」を年2回発行、一般向けや地域に対する税の啓発や税情報の提供各種有益な事業案内も盛り込み充実を図りました。尚、ホームページ・フェイスブックも活用し、情報発信いたしました。

また、「税を考える週間」には、感染防止対策を講じて街頭広報活動をJR清水駅周辺で実施、頒布品を配り税の啓発、広報に努めました。

1) 広報誌「広報タックスほうじん清水」の発行等税務普及啓発活動

発行実績：年2回 新春号(1月) 秋号(9月) 発行部数：3,000部(令和3年新春号実績)

主な内容：税を考える週間事業、ワンポイント税法、絵はがきコンクール、税務署・財務事務所だより

配布方法：会員、税理士事務所、管内金融機関支店、静岡県・市及び公共施設等へ郵送している。

2) 「税を考える週間」広報活動

① 「清水港興津フェア」税のパネル展

実施予定：令和4年10月16日 午前9時～午後4時 実施場所：興津国際流通センター(例年入場者約2万人)

活動内容：税に関するパネル展示、啓発物の配布、税理士無料税務相談 主催：清水税務連絡協議会

② 街頭広報活動

実施日時：令和4年11月11日 午前7時30分～午前8時20分 実施場所：JR清水駅周辺

参加人数(非会員)：36名(7)

活動内容：揃いの法被、のぼり旗、頒布品を用意し、乗降客に対し「申告・納税はe-Taxで」を呼びかけいたしました。 主催：当会

(4) 税制改正への提言事業

令和5年度税制改正要望書作成のため会員よりアンケートを実施、努力したものが報われる社会実現のためにも、「公平・中立・簡素の三原則」に基づいた税制改正意見を取りまとめ要望いたしました。全法連にて決議された税制改正提言に基づき、地元選出の国会議員に対し要望活動を行いました。

1) 税制改正アンケートの実施

本年度も広報誌を会員に発送した2月にアンケートを同封し実施いたしました。令和5年度税制改正要望書においてはアンケートを反映させる中で意見を取りまとめ当会の要望書を作成いたしました。

2) 税制改正要望大会(全法連全国大会)

10月に開催された「第38回全法連全国大会(千葉大会)」にて、宮本副会長以下3名が税制改正に関する提言が採択などに参加されました。

3) 税制改正要望書の関係機関への提出

全法連にて決議された税制改正に関する提言を関係諸機関に対し要望活動を行っています。当会においても要望書を選挙区の代表である国会議員に直接提出いたしました。

2.地域の経済社会環境の整備改善等を図るための事業(公2)

(1) 講座・講演会・セミナー事業

税と経営に関する年6回シリーズで開催したタックス&マネジメント講座を中心に、平成23年度より取り組んだ支部実務セミナー・健康セミナーも定着、内容も地域企業の要望に応えるよう改善。平成26年度より静岡法人会との合同開催とした支部実務セミナーは、今年度も感染対策を講じ、2年ぶりに合同開催されました。

1) 経済・経営に関する講座等

① タックス&マネジメント講座

年4回 参加人数(非会員): 163(12) 実施日: 11/16, 12/14, 2/15, 3/15 主催: 当会

② 経済講演会

年1回 参加人数(非会員): 125(22) 実施日: 6/14 主催: 当会

③ 実務セミナー

年1回 参加人数(非会員): 51(2) 実施日: 7/14 主催: 当会

2) 環境・健康・文化に関する講座等

① 文化講演会

年2回 参加人数(非会員): 175(42) 実施日: 7/6, 11/30 主催: 女性部会、当会

② 健康セミナー

年1回 参加人数(非会員): 75(4) 実施日: 2/24 主催: 第1・3・4支部合同

3) インターネットセミナー

令和4年4月～令和5年3月 アクセス回数 7,807回(対前年比 -134回)

(2) 地域イベントへの協賛、地域福祉への寄付等社会貢献事業

「福祉のまつり2022」に24回目の参加を予定していたチャリティーバザーが、昨年に続き新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止となり寄付のみ継続、チャリティー映画会は定員制限をする中で開催、募金を行い東日本大震災被災地法人会へ全額寄付、「こどもお仕事体験フェア」は規模を縮小し感染対策を講じて2年ぶりの開催となりました。

1) 「福祉のまつり」参加 チャリティーバザー

令和4年度は、昨年同様新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止となりましたが、寄付を継続実施。

寄付日: 令和4年10月7日 場所: 社会福祉法人 静岡市社会福祉協議会

訪問者: 豊島会長、鈴木事業研修委員長 受領者: 高山副会長

寄付: 現金200,000円並びに缶詰1,440缶(バザー販売予定品) 地域の各種福祉事業に活用

2) チャリティー映画会 会場: 清水マリナート

実施日: 令和5年3月28日 参加者(非会員): 202名(111) 募金額: 93,475円

作品名: 「新聞記者」 監督/藤井道人

出演/松坂桃李、シム・ウンギョン、本田翼、岡山天音、西田尚美、高橋和也他

上映前、シネマトーク 「斉藤綾子(映画研究者) VS MC石関美穂」

寄付日: 令和5年3月30日 寄付額(募金額全額): 93,475円 宮城県法人会連合会

3) 職業体験学習「こどもお仕事体験フェア」 会場: こどもクリエイティブタウンま・あ・る

実施日: 令和5年2月4日 参加者: 66名(例年入場者約400名) 小学1年～6年生

一日限定の模擬税務署を開設、館内の模擬店舗で働き、専用通貨で賃金をもらった子供たちは、税務署の窓口で所得税を納める。また、100円ショップを模した特設店舗では消費税分を含めた代金を支払う。税に関するアニメ映画も上映し、子供たちは税務署の仕事を体験したり、納税をしたりして税への理解を深める。

新型コロナウイルス感染症予防対策を講じて、人数制限をしての開催となりました

Ⅲ. その他事業

1. 会組織の充実を図ること及び全国各地の法人会との連携強化を図る事業、会員支援のための親睦・交流等に関する事業(他1)

(1) 会組織の充実・強化に関する事業

組織充実を図るため今年度も支部ごとの目標を定め、今後運動の定着化を図るべく委員長指導のもと委員会委員及び支部長はじめとする支部役員を中心に獲得運動を展開し、9月より会員増強運動に努めました。コロナ禍、企業にとって厳しい経済状況や廃業等減少傾向続く中、令和5年3月末の会員数は2,702社、対前年同月比4社の増加の結果となりました。

1) 会員数の増強推進

会員増強のツールとして、会員の事業の安定継続と福利厚生面で重要な役割を果たしており、また法人会運営の財政基盤の中核となる全法連推進の各種保険制度を協力保険会社3社と連携し普及推進いたしました。

	令和4年3月31日	令和5年3月31日	増減
稼働法人数	4,594 社	4,616 社	22社増
会員数	2,698 社	2,702 社	4社増
加入率	58.7 %	58.5 %	0.2%減
入退数	入会 112 社 ・ 退会 108 社		

(2) 会員の交流に資するための事業

本会・支部・部会での各種事業開催の中で、会員交流の場の提供を行い、支部・部会では感染対策を講じて一部を除いて実施し、可能な限り会員交流の場をもうけました。

1) 会員支援・親睦のための交流会、講演会

① 役員懇親会

年5回 参加人数：45 実施日：4/14, 10/13, 11/24, 1/26, 3/2 主催：全法連他

② 会員交流会

新型コロナウイルス感染症が拡大している状況を受け、中止となりました。

③ 支部交流会

新型コロナウイルス感染症が拡大している状況を受け、中止となりました。

④ 新春講演会

年1回 参加人数：56 実施日：1/17 主催：青年部会、女性部会
懇談会は、新型コロナウイルス感染症の拡大状況を受け、中止となりました。

⑤ 支部・部会視察研修会

年1回 参加人数：64 実施日：10/14, 11/8, 11/22 主催：第1・3・4支部
年1回 参加人数：39 実施日：9/2, 11/14 主催：青年部会、女性部会

⑥ 表彰（静岡県連会長表彰伝達式）

年1回 参加人数：125(22) 実施日：11/30 主催：本会

令和4年度 事業報告 附属明細書

令和4年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、作成しない。

令和5年6月
公益社団法人 清水法人会